

第

11

回

# 佐賀県教育センター 教育実践交流会

二次  
案内

平成22年2月18日(木) 開催!

テーマ

子どもが輝く教育活動の改善と充実を求めて  
—新教育課程にどう備えるか—

日程

	8:30	9:00	9:50	10:10	11:10	11:30	12:30	13:30	14:50	15:10	16:30
受付		全体会 論文表彰 基調講演	移動	交流 分科会 ワークショップ	移動	交流 分科会 ワークショップ	昼食・休憩	交流 分科会 ワークショップ	移動	交流 分科会 ワークショップ	
	30	50	20	60	20	60	60	80	20	80	(分)

基調講演

『変化の時代に求められる学力と新教育課程』

岡 陽子 教育センター所長

(前文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官)

分科会・ワークショップ

番号	種別	名称	校種	運営担当
1	分科会	教育論文入賞者による発表 校内研究の部(国語科)	小	吉永・長尾
2	分科会	教育論文入賞者による発表 個人研究の部(特別支援教育)	特	岸川・森戸
3	分科会	教育論文入賞者による発表 個人研究の部(算数科)	小	田中・吉原
4	分科会	教育論文入賞者による発表 個人研究の部(学級経営)	小	江頭・古賀郷
5	ワーク ショップ	長期研修事業	全	松尾由・久芳・樋口

番号	種別	名称	校種	運営担当
6	分科会	教育論文入賞者による発表 校内研究の部(道徳)	小	野中・横井
7	分科会	教育論文入賞者による発表 個人研究の部(理科)	小	樋口・大石
8	分科会	教育論文入賞者による発表 個人研究の部(国語科)	小	古賀郷・古藤
9	分科会	数学科	中	武富幸・淵上
10	分科会	国語科	中	福住・牟田

番号	種別	名称	校種	運営担当
11	分科会	英語科	中高	吉原・江口
12	分科会	図画工作科・美術科	小中	西村・江島
13	分科会	特別支援教育	全	木田・熊本・松園・ 田邊・吉嶋
14	分科会	音楽科	小中	副島
15	分科会	特別活動	小中	野田・江頭
16	ワーク ショップ	情報教育	全	川原田・武末・平野・ 七條・益田・武富幸
17	分科会	国語科	小	吉永・古賀郷・長尾
18	分科会	道徳	小中	中村・野中
19	分科会	魅力ある学校づくり推進事業	小中	学校教育課 松本

番号	種別	名称	校種	運営担当
20	分科会	生活科	小	豆田
21	分科会	家庭科	中高	松尾由・平野
22	分科会	教育相談	全	藤田・松尾博 中尾・樋渡
23	分科会	外国語活動	小	宗・吉原
24	ワーク ショップ	理科	小中高	樋口・久芳・丸尾・ 古賀郷・中尾
25	分科会	家庭学習	小中	中村・川原・ 西村・丹野
26	分科会	社会科	小中	岩橋・森戸
27	分科会	算数科	小	田中・七條・益田
28	分科会	魅力ある学校づくり推進事業	小中	学校教育課 松本

1 教育論文入賞者による発表(小)

論文が語る校内のドラマを共有し、学び合きましょう

【校内研究の部】  
 鹿島市立浜小学校 校長 樋口 作二  
 代表 教諭 荒川 尚

論文テーマ  
 『思いや考えを豊かに伝え合う子どもの育成 - 国語科を中心とした話し合い活動を通して -』

2 教育論文入賞者による発表(特)

教育のプロとしての力量を高め合きましょう

【個人研究の部】  
 県立中原養護学校 教諭 吉岡 弘信

論文テーマ  
 『障害と向き合い、将来の「はたらく生活」につながる指導・支援の在り方 - 中学部重複クラスの実践を通して -』

3 教育論文入賞者による発表(小)

教育のプロとしての力量を高め合きましょう

【個人研究の部】  
 佐賀市立若楠小学校 教諭 倉崎 恵美子

論文テーマ  
 『学び合い、学力を育む T・T・少人数指導の研究 - 新学習指導要領に対応した算数的活動「学び合い」を取り入れた授業の工夫 -』

4 教育論文入賞者による発表(小)

教育のプロとしての力量を高め合きましょう

【個人研究の部】  
 佐賀市立三瀬小学校 教諭 橋口 繁美

論文テーマ  
 『それぞれがあらひのまま得意に学び合える学級集団作り - 人権総合学習および個別の支援を手立てとして -』

5 長期研修事業(全)

こんな研究やってます！  
 ~ 長期研修生によるポスターセッション ~

長期研修生は、佐賀県の学校教育における諸課題の解決に向けた研究課題の下に、それぞれグループを組んで研究を進めています。今回のポスターセッションでは、グループの研究課題へ迫るため、長期研修生が、各自の研究教科・領域で進めてきた研究の中間まとめを報告します。

確かな学力の定着 豊かな人間性の育成

個別あるいは集団に応じた生徒指導、特別支援教育の充実

いいヒントが見つかります！

6 教育論文入賞者による発表(小)

論文が語る校内のドラマを共有し、学び合きましょう

【校内研究の部】  
 唐津市立湊小学校 校長 池上 英利  
 代表 教諭 前田 秀子

論文テーマ  
 『豊かな心をはぐくみ、主体的に実践する子どもの育成 - 特別活動や各教科、総合的な学習の時間との有機的な関連を図った総合単元的な道徳学習を通して -』

7 教育論文入賞者による発表(小)

教育のプロとしての力量を高め合きましょう

【個人研究の部】  
 佐賀市立若楠小学校 教諭 古川 能正

論文テーマ  
 『児童が自然現象を見て考え、納得をする理科授業の研究 - 科学的な認識をもとにして自然現象を解き明かす -』

8 教育論文入賞者による発表(小)

教育のプロとしての力量を高め合きましょう

【個人研究の部】  
 佐賀市立北川副小学校 教諭 野中 英利

論文テーマ  
 『基礎的・基本的な知識及び技能の活用を図る国語科学習 - 説明文を書くことの学習を通して -』


9 数学科(中)

知識・技能の習得を図り、思考力・判断力・表現力をはぐくむ学習指導の工夫

「基礎的・基本的な知識・技能の習得を図ったり、数学的な思考力・判断力・表現力をはぐくんだりするためには、どんな学習指導をしたらよいか。」と疑問に思われていませんか。その疑問を少しでも解消できるよう、授業実践例や活用できる教材(問題)などを紹介したいと思っています。

分科会の内容

- 1 授業にすぐに役立つ数学科プリントについて(2年生単元別教材)
- 2 数学的活動を取り入れた授業について(各単元の授業モデル及び実践事例の紹介)
- 3 数学的活動の充実のための意見交換



10 国語科(中)

新学習指導要領に対応した授業を考えてみよう  
 一言語活動の充実を通して

教師の願い  
 ・生徒の実態が知りたい  
 ・思考力・判断力・表現力を育てる授業がしたい  
 ・指導の道筋が知りたい  
 ・知識・技能の定着を図りたい

生徒の願い  
 ・自分の実力を知りたい  
 ・授業が分かるようになりたい  
 ・学びの道筋を知りたい  
 ・力が付いたか確認してみたい

こんな内容を予定しています

- 1 明日の授業に役立つ提案 - プロジェクト研究より -
- 2 言語活動例を具体化した授業について  
 ・ 長期研修生実践発表
- 3 これからの授業づくりについて

11 英語科(中高)

「苦手」を「好き」に変える  
 英語授業のアイデア


基礎・基本を定着させながら表現力を育成するにはどうすればいいの？

明日から使えるアイデアを提案します！

教師中心から生徒中心の授業にするには？

12 図工・美術科(小中)

ものの形の描き方



授業に生かせる描き方のポイントを講義と演習で紹介します。

<p>13 特別支援教育(全)</p> <p>通常学級における発達障害の特性に応じた授業づくり やてはよう、子ども一人一人が輝く授業</p> <p>発達障害のある子どもやその周辺の子どもが、学びやすい学習環境の中で、安心した学校生活を送ることができるように、みなさんと一緒に考えていきたいと思います。</p> <p><b>内容1 模擬授業で支援を体験!</b></p> <p><b>内容2 よりよい支援の共有!</b></p> <p><b>内容3 個別の教育支援計画作成ソフト!</b></p>	<p>14 音楽科(小中)</p> <p>〔共通事項〕を位置付けた授業について考えよう!</p> <p>主な内容としては (1) 〔共通事項〕とは? (センター所員によるワンポイントアドバイス)</p> <p>(2) 参加された先生方からの質問コーナー</p> <p>(3) 〔共通事項〕を位置付けた授業のアイデア (センター所員による演習コーナー)</p> <p>(4) まとめ を予定しています。</p> <p>〔共通事項〕について疑問を解決します。これからの音楽科の授業について考えてみましょう。</p>	<p>15 特別活動(小中)</p> <p>望ましい人間関係につながる学級活動の指導のひと工夫</p> <p>予定している内容は…</p> <p>(1) 新学習指導要領で求められていること</p> <p>(2) 「望ましい人間関係」につながる指導法の紹介</p> <p>(3) 情報交換・フリートーク ・アイデアを出し合おう ・よりよい活動を紹介し合おう</p>
<p>16 情報教育(全)</p> <p>学校で“すぐに使える”教育情報コンテンツ</p> <p>主な内容 1. Web上の教育情報コンテンツ紹介 2. ICT機器を授業に活用しよう! ・電子黒板の使い方及び活用例紹介 ・プロジェクトや実物投影機の活用例紹介</p>	<p>17 国語科(小)</p> <p>新学習指導要領に沿った授業を考えてみよう!</p> <p>1 プロジェクト研究の紹介 ・すぐに使える略案、ワークシート。</p> <p>2 交流タイム ・お互いの実践について、アイデアを共有しましょう。</p> <p>先生方の日ごとの実践やアイデアを、ご参加の先生方と情報交換しませんか! 思わぬ発見があるかも。</p>	<p>18 道徳(小中)</p> <p>道徳</p> <p>自分が道徳で使いたい素材を資料化しよう</p> <p>「これを道徳の時間に使ってみよう!」</p> <p>素材、資料選びのポイントについて紹介!</p> <p>小・中学生の特性を生かすポイントが分かる!</p> <p>他の先生方とお薦め資料について情報交換!</p>
<p>19 魅力ある学校づくり推進事業(小中)</p> <p>佐賀県教育委員会 「魅力ある学校づくり推進事業」実施校の実践発表</p> <p><b>鳥栖市立 弥生が丘小学校</b> 活用力</p> <p>活用する力を高める算数科学習指導方法の研究 ～算数を使い、問題を解決できる子どもの育成を目指して～</p> <p><b>武雄市立 山内中学校</b> 立腰</p> <p>立腰教育を基盤とした活気あふれる学校づくり ～小中連携を核として～</p>	<p>20 生活科(小)</p> <p>子どもと楽しむ生活科</p> <p>こんな内容を予定しています。</p> <p>新学習指導要領を意識した、指導の在り方「ひと工夫」</p> <p>・お悩み相談箱「&amp;」おすすめアンサーカード」での交流</p> <p>やってみたくなる授業づくりのアイデア(小ネタ)紹介</p>	<p>21 家庭科(中高)</p> <p>実践力をはぐくむ家庭科教育の工夫 ～気付きを行動につなげる食教材の提案～</p> <p>食育の進め方、ヒントを紹介します! ・発達段階に応じた食育指導の工夫の提案 ・他教科と連携して取り組む「食育」教材の提案</p> <p>実践事例を発表します! ・小学校との系統性を意識した食分野授業の提案(中学) ・他教科と連携して取り組む「食育」教材の提案(高校)</p> <p>教材の工夫について提案します! ・生徒をひきつける導入教材の紹介 ・教材研究や授業にすぐに使える教材・本・コンテンツの紹介</p>
<p>22 教育相談(全)</p> <p>教師と子どもの好ましい人間関係づくり ～「がばいシート」を使って～</p> <p>子どもたちの様子で、気になることはありませんか? そんなときは、「がばいシート」を使ってみましょう。</p> <p><b>実践交流会の内容</b> 「がばいシート」について ・みなさんに使っていただけるように、使い方をわかりやすく説明します。 「がばいシート」の演習 ・実際に「がばいシート」に入力してみましょう。 ・グラフを見て、集団や個人の状態について分析してみましょう。 ・みんなで意見交換をし、今後の支援につなげていきましょう。</p>	<p>23 外国語活動(小)</p> <p>これからの小学校外国語活動 ～英語ノートをアレンジした授業の提案～</p> <p>二月八日(本日)東京 小学校外国語活動分科会 本日のメニュー</p> <p>一、外国語活動の在り方 二、英語ノートの活用 三、英語ノートをアレンジした授業実践例 四、外国語活動何でも相談 疑問・質問・悩みなどを出し合って、これからの授業に役立つヒントをゲットしましょう!</p> <p>明日からの授業に役立つヒントがいっぱいの外国語活動分科会にぜひ参加してください!</p>	<p>24 理科(小中高)</p> <p>実験好き好き集まれー!</p> <p>理科の実験・観察、行っていますか? 新学習指導要領が、小・中学校は今年度から先行実施され、高等学校では平成24年度から学年進行で先行実施されます。児童・生徒に興味・関心をもたせる実験・観察を紹介します!!</p> <p>・新学習指導要領の実行!(小学校理科) ・科学を使ったものづくりに挑戦しよう!(中学校理科) ・何の香り?(高校化学) ・電気の世界を体感しよう(高校物理) ・体の中を探検!?(高校生物)</p>

分科会・ワークショップの内容	<p>25 家庭学習(小中)</p> <p><b>子ども・家庭・学校が よりよい家庭学習を すすめるための様々な視点</b></p> <p>宿題や課題の出し方、自主学習ノートなど、家庭学習の取り組み方を知りたい、学校ができること、家庭ができること、そして、子どものやる気をどう引き出すのかを知りたいという先生におすすめの分科会です。</p> <p>「せらるる家庭学習から 「する、家庭学習へ! 自分の方法は、どの視点、が特に重要か、 どうやって取り組んでいくのかも考える!</p>	<p>26 社会科(小中)</p> <p><b>社会的な見方・考え方を深める 社会科学習</b></p> <p>1 明日から使える授業の紹介 2 あなたならどう評価する?(演習) 3 社会科としての小中連携とは? (情報交換)</p> <p>1 授業づくり(実践事例の紹介) 2 みんなで交流 (話し合い活動について)</p>	<p>27 算数科(小)</p> <p><b>話し合い活動で、 表現・説明する力を育てよう</b></p> <p>児童は、自分の考えを表現・説明することで、筋道を立てて考えを進めたり、よりよい考えをつくり出すことができるようになります。 児童が自分の考えを表現・説明する力を育てるための算数的活動について、みなさん議論しましょう。よりよい授業のためのヒントを共有しましょう。</p>
	<p>28 魅力ある学校づくり推進事業(小中)</p> <p>佐賀県教育委員会 「魅力ある学校づくり推進事業」実施校の実践発表</p> <p><b>嬉野市立 嬉野小学校</b> <b>共創</b></p> <p>地域に根ざした連携から、共創の学校作り</p> <p><b>唐津市立 加唐小中学校</b> <b>ICT</b></p> <p>ICTを活用した授業改善と校務の情報化</p>	<p>各学校の研修の一環として、多数の参加をお待ちしております。</p>	<p><b>基調講演の要旨</b></p> <p><b>変化の時代に求められる学力と 新教育課程</b></p> <p>知識基盤社会と「生きる力」 子どもたちの学力の状況 フィンランドの教科書から見えてくるもの 新教育課程にどう備えるか</p>

**申込方法・受付期間** 平成22年1月14日(木) ~ 1月29日(金)

「研修講座申込システム」により、学校で一括してお申込みください。  
準備の都合上、お手数ですが参加の有無にかかわらず「研修講座申込システム」でご連絡ください。  
私立学校及び県外教職員の方は、別添の申込書によりFAXでお申込みください。(FAX 0952-62-6404)  
「交流のみ参加」というように、一部の参加も可能です。

**参加される方へ**

参加の可否については、2月2日(火)以降に「研修講座申込システム」でご確認ください。  
当日の参加分科会の変更は、資料や会場に余裕があれば可能です。  
職場でご使用の名札をお持ちください。  
昼食(食堂)は、500円で利用できます。  
希望される方は、参加申込み時に注文の上、当日受付において現金と引き換えに、食券をお受け取りください。  
申込み締切後の追加申込み・変更については、まず電話でお問い合わせください。(TEL 0952-62-5211)

**お問い合わせ**



佐賀県教育センター  
情報課 教育課程支援担当

〒840-0214  
佐賀市大和町大字川上  
TEL 0952-62-5211 FAX 0952-62-6404

詳細はWebで！   <http://www.saga-ed.jp/>